

平成25年産畑作物共済（大豆）支払実績



平成25年産畑作物共済（大豆）の損害評価高がまとまり、支払対象農家187戸に支払共済金9,037万7,557円が支払われた。被害状況は、被害面積割合で見ると、雨害湿潤害が約55%、風水害が約40%、虫害が約5%となった。

《主な災害と被害状況》

・雨害湿潤害

8月上旬から9月中旬の降雨により、さやが腐敗、また、倒伏による生育不良が発生した。また、10月中旬以降の降雨により、大豆の子実にカビや腐敗等の被害粒が発生。その後の積雪により一部で収穫不能となった。

・風水害

8月下旬の大雨及び9月には台風18号により河川や水路が氾濫し、圃場の冠水、土砂流入等の災害が発生した。

・虫害

7月下旬以降、ウコンノメイガによる食害を受け生育不良となった。また、9月中旬以降、マメシンクイガによる食害が発生した。

組合名	引受方式	共済金支払対象			被害割合		
		戸数(戸)	面積(a)	共済金(円)	戸数(%)	面積(%)	金額(%)
津軽広域	半相殺	3	878.5	398,336	20.0	46.7	8.7
	一筆	40	30,171.3	30,181,227	44.0	27.1	13.1
	全相殺	44	46,388.4	45,362,840	73.3	85.4	26.4
	計	87	77,438.2	75,942,403	52.4	46.2	18.7
ひろさき広域	全相殺	25	34,277.2	9,352,568	54.3	84.8	9.8
	計	25	34,277.2	9,352,568	54.3	84.8	9.8
南部地域	一筆	15	3,182.8	1,615,542	37.5	13.1	5.8
	全相殺	60	5,887.9	3,467,044	46.5	35.7	12.1
	計	75	9,070.7	5,082,586	44.4	22.2	9.0
合計	半相殺	3	878.5	398,336	20.0	46.7	8.7
	一筆	55	33,354.1	31,796,769	42.0	24.6	12.3
	全相殺	129	86,553.5	58,182,452	54.9	77.8	19.7
	計	187	120,786.1	90,377,557	49.1	48.6	16.2